

# 史泉

第五十一号

---

関西大学考古学資料室蔵甲骨文字……………	伊藤 道治	(1)
森川杜園の芸術における国学的展開……………	浅井 允晶	(24)
江戸幕府紅葉山文庫旧蔵唐本医書の輸入時期 について……………	上野 正芳	(42)
——主に、内閣文庫所蔵の旧紅葉山本唐本医書についての考察——		
書評		
『漢簡』居延漢簡(一)……………	早苗 良雄	(75)
泉澄一著『堺と博多—戦国の豪商』……………	田中 豊	(88)
昭和四十九・五十年歴史学科業論文題目 (一部・二部・大学院)……………		(91)

---

関西大学文学部史学科創設二十五周年記念

はしがき—史学科学風の発展—

丹波地方における古墳文化の諸相

陶棺考

土師氏の研究

—土師娑婆連猪手を中心として—

内侍

律令官僚制成立過程の一視点

—侍従・内舍人・少納言制の成立過程について—

九世紀における地方行政上の一問題

—書生を中心にして—

延喜式神名帳の郡に関する一考察

延喜諸陵寮式考

—式内陵墓の遠近関係を中心として—

里見家蔵一山一寧賛「平沙落雁図」について

—我国中世における大和絵と水墨画の接点—

室町初期における伊勢氏の動向

—貞継を中心として—

摂津国人領主塩川氏の記録

—「高代寺日記 塩川家臣日記 下」紹介—

近世城郭における石垣様式編年の一考察

寛永文化の一支流—狩野洞雲小考—

天龍寺第二百九世・中山玄中和尚について

获生徂徠と秋藩医中村家について

—『徂徠先生医言』をめぐって—

小笠原率兵上京事件と老中板倉勝静

近世—明治前期における家島諸島の漁業形態

について

天理教の朝鮮伝道

第一次大戦後における水質汚染問題の概況

八ヶ岳山麓野辺山開拓地における高冷蔬菜の

生産構造

みたまのめし—大正月の祖先祭祀—

死者の枕元に置く刃物と帯の意味

三重県一志郡美杉村上多気民俗調査略報

宮崎隆旨

鶴崎裕雄

北垣聡一郎

田中豊

泉澄一

浅井允晶

朝森要

平岡昭利

大谷渡

小田康徳

宇田川勝司

田中久夫

井阪康二

関西大学民俗学会

史泉 第五十一号

昭和五十二年三月二十五日 発行

大阪府吹田市千里山

編集兼  
発行者

関西大学史学会

振替 大阪 二六〇一六番

印刷所

京都市下京区中堂寺鍵田町二  
株式会社印刷同朋舎

横田健一先生  
還暦記念 日本史論叢

昭和五十一年九月三日 発行

A5判一〇二〇頁 頒価一五、〇〇〇円

横田健一先生略年譜及び著作目録

繩文晩期の編物

穿孔土器の考察

—大阪船橋遺跡出土例を中心として—

弥生社会における弑殺の問題について

畿内における古代鉄鏃の集成

大和平野東南部における前期古墳群の形成過程と構成

程と構成

紀ノ川河口域への古墳の伝流についての一考察

古墳築造面における墳丘を明確にするもの

箸墓とその伝承

狭穂彦王謀反伝承に関する一考察

大和の群集墳概観

飛鳥時代寺院とその背景

河内・大和における横口式石槨の機能について

七世紀における造陵墓地について

高松塚の星宿と吳越国王錢元瑾墓・王妃  
吳漢月墓の星宿

額田部と湯坐と

木と紙—木簡研究の一齣—

律令官僚制度成立過程における中国法の影響

—侍従、内舍人、少納言制の成立過程について—

「知太政官事」一試考

防閤と馬從—中央貴族の私的武力と関連して—

聖武天皇の「雑集」に収録された宝人銘

神宮寺成立の史的背景について

把手付平瓶とその用途

—橿原遺跡第20号井検出例について—

靈異記の境界観と道饗祭

延喜式次宇治墓考—藤原基経の墓所—

延喜式記載の木漆器について

—盤・碗・折敷・樽・酒海—

古代祭儀と神楽

地藏信仰と平清盛

法道仙人考

近江商人前史研究の視点

—古代近江の経済的地位と中世近江の物産—

文治国地頭制の停廃をめぐる

—文治二年六月廿一日頼朝書状の検討—

有坂隆道

上井輝代

岸俊男

松尾大

西川重幸

波々伯部守

小野勝年

遠藤順昭

岡幸二郎

井上正一

波多野忠雅

高橋隆博

上井久義

田中久夫

藺田香融

福尾猛市郎

大山喬平

紀州湯川氏の祖先伝承に関する一考察

宇佐八幡託宣集の一考察

新田義貞の西征をめぐる問題

―建武三年三月六日の「祈願状」を中心に―

花宮三代記考

兵庫県小野市文化財拾遺

坂上氏の長宝寺所蔵よみがえりの草紙

三重県亀山市及び関町における

佐藤継信・忠信兄弟の伝承

丹波国小野原庄における祭祀をめぐる

石川文山事蹟考

狩野山雪における正統と異端

―寛永文化の一位相―

対馬以酏庵輪番僧 江岳元策について

有沢永貞と『諸国居城之図』をめぐる一考察

近世寺内町の存立

―和泉貝塚寺内地頭卜半氏の守成について―

藩札資料からみた名塩紙

天保期における森川杜園の動向

―その芸術の基礎的形成期の問題―

山田方谷の改革理念について

幕末における第二回オランダ留学生

両墓制における石塔と埋葬地

明治初年堺県における神社整理

三重紡績所の水力的基礎

湯川敏治

二宮正彦

茨木一成

宮崎隆旨

斉藤孝

井上薫

鶴崎裕雄

久下隆史

山本四郎

田中豊

泉澄一

北垣聡一郎

藤本篤

亥野允晶

浅井允晶

朝森要

古西義磨

井阪康二

服部康二

末尾至行

淡路島やきもの概説

―津名郡立陶器学校を中心に―

今井嘉幸と『五十年の夢』

大正・昭和初期の大都市制度問題

戦時体制下における住友財閥

―財閥資本存立の歴史的条件に関する一考察―

大阪空襲下の人心の動向

結婚式場と霊園墓地

―都市民俗学とはじめ賞書―

広岡俊二

松岡文平

芝村篤樹

小田康徳

小山仁示

竹田聰洲

申込先・発行

〒594吹田市山手町三丁目

関西大学文学部史学科研究室内

横田健一先生還暦記念会

柴田 實先生  
古稀 記念

# 日本文化史論叢

昭和五十一年一月十一日 発行  
B5判九七六頁 頒価一八、〇〇〇円

## 柴田實先生略年譜及び著作目録

箭取地藏縁起の成立と祖先祭祀の展開  
知盛説話について

赤田 光男  
赤松 俊秀

古代の「宮の伝領」について  
—飛鳥の嶋宮を通じて—

秋山 日出雄

高野寺領の宮座に関する一考察

熱田 公

関西大学考古学資料「瓦経」片の復原

網干 善教

「山の二上」と氏族神

池田 源太

日本神話の研究方法序説

石沢 澈

甲賀郡中惣と大原同名中惣について

石田 善人

天龍寺第二百十一世月心性湛和尚について

泉 澄一

—享保三〇五年、対馬以酛庵輪番時代の行実—

泉 澄一

崇神紀の三輪伝承について

泉 澄一

法然伝にみえたる聖覚像の成立背景

伊藤 唯真

夫余国王と大使

井上 秀雄

—東アジアの古代王者—

今中 寛司

获生徂徠と寛眼法印

今中 寛司

神婚伝承の展開—三輪の神をめぐる—

伊吹山寺

本願寺の宗名公認

ヒナモリの伝承

弘安の神領興行令をめぐる

文治国地頭存在形態

—梶原景時と土肥実平の事例分析—

番場蓮華寺過去帳のことなど

いわゆる大化の東国「国司」の前提

宣命簡

近世における川普請の一考察

地鎮めの祭り

—特に東密の土公供作法について—

近世摂津国真宗史の一齣

上代精神史二三の問題

太平洋戦争下の大阪空襲について

神門に祀られるいわゆる「隨身像」について

般若理趣経の日本的展開

—有紀年銘の写本よりみた合殺の附加年代—

比較民俗論の課題—ノクツリムとマブイグミ—

地域社会史論序説

源内の『浄貞五百介図』

「北大阪電鉄」誕生の経緯

海保青陵と幕末の加賀藩

上田 正昭

宇野 茂樹

梅原 隆章

上井 久義

上横手 雅敬

大山 喬平

岡見 正雄

門脇 禎二

岸 俊男

北垣 聡一郎

木下 密運

兼康 保明

木村 寿

栗原 薫

小山 仁示

斉藤 孝

坂田 知己

桜井 徳太郎

篠崎 勝

城福 勇

末尾 至行

高瀬 重雄

衣服従吉

百枘洛い―雨乞習俗に関する一問題―

持仏堂の発展と収縮

キツネガエリ考

狛坂大磨崖仏とその周辺

八朔考―年中行事に占める位置について―

「浄瑠璃十二段」試論

―寛永民衆文化論への序章―

「佐紀盾列古墳群」に関する一考察

近江国人衆の千句連歌興行

―永原千句・十花千句・伊庭千句―

播磨国の国術をめぐる諸問題

南蛮世界図屏風図形論

―初期日本專図について―

九条家本延喜式所載の平安京図の作成について

大藏省と宮内省の成立

東西の美術

古代の賓礼をめぐる

古代における鉄の祭祀的一考察

江戸時代の塾などの図書館

近江の烏勸請

応神王朝と鍛冶王伝承の一考察

地租改正と井路敷料

―「越石」慣行をめぐる―

高取 正男

高谷 重夫

竹田 聰洲

辰巳 衛治

田中 日佐夫

田中 久夫

田中 豊

塚口 義信

鶴崎 裕雄

東郷 松郎

鶴田 忠正

戸田 秀典

直木 孝次郎

中村 二柄

鍋田 一

二宮 正彦

埜上 衛

橋本 鉄男

畑井 弘

服部 敬

古代の日本と中国―魏晉南北朝の倭―

国大寺の成立について

備後国今津村風俗問状答書―新史料紹介―

下剋上の語義とその展開

学区取締日記を通じてみた旧堺県の学制

近世西国街道一小駅の苦惱

播磨国福井荘と吉川氏

中江藤樹の大洲脱藩について

―「孝」思想の展開―

竹越与三郎の『人民読本』について

伝法渡し舟の経営者

古代の即位宣命

風神考

北米日系人社会の「埋もれた過去」

―北沢牧師の不敬事件について―

神話と祭儀の中世的形態

江戸時代農村における末端寺院の土地所有について

―特に加賀藩の真宗寺院を中心に―

部落成立に関する覚書

林屋 辰三郎

平岡 定海

平山 敏治郎

福尾 猛市郎

福島 雅藏

藤本 篤

水野 恭一郎

宮川 満

宮本 又久

村川 行弘

八木 充

山上 伊豆母

山口 光朔

横田 健一

若林 喜三郎

協田 修

―申込先・発行 千歳吹田市山手町三丁目

関西大学文学部史学科研究室内

柴田實先生古稀記念会